

| | | | |
|-------|----------|------|-------------|
| 3類型 | 鈹工業品 | 番号 | 8-22-003 |
| 地域資源名 | 島原手延そうめん | 認定日 | 平成22年10月5日 |
| 地域 | 長崎県南島原市 | 所管省庁 | 農林水産省・経済産業省 |

事業名： 島原手延べそうめんの技術を活用し、高校生と取り組む新商品の開発と販路開拓

会社名： 株式会社山一

所在地： 長崎県南島原市布津町丙
1763-1

連絡先： TEL:0957-65-1110
FAX:0957-72-6887

H P : <http://www.mennoyamaichi.co.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

・季節にとらわれず、家庭で調理しやすい手延べそうめん関連商品を、地元高校生と企画・開発し、シリーズ化して販売する取組を実施する。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

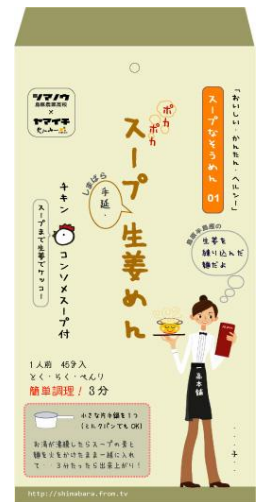
- ・インスタント麺感覚で調理でき、手延べそうめんの食感をそのまま残した商品の類似品はない。
- ・地元高校生が考えた商品企画をシリーズ化させることで、話題性も提供できる。

◆市場性

- ・乾麺は、即席麺や冷凍麺等と比較すると健康意識の高い消費者に支持が高い。
- ・健康意識の高い消費者を中心に、簡単に調理できる朝食向け等の食品として手延べそうめん関連商品を提案することで、需要開拓を行う。

◆販路

- ・百貨店等の既存販売チャネルにより一定の安定した需要が見込めると共に、自社店舗・ネット通販等を利用して販路開拓を行う。
- ・消費者へのPR活動として、試食会等イベントを福岡・東京で開催したり、全国区の商談会や見本市へ出展することで、量販バイヤー向けにも訴求を行う。



【スープ生姜めん】

地域資源における関係事業者との連携

- ・商品企画については、プロジェクト委員会を開催し、関係機関との連携を図っている。
- ・商品開発は、地元農業高等学校食品加工科の新2年生中心に毎年依頼し、プロジェクト委員会内で報告会等を実施し、連携を図っていく。